

令和7年度 農林水産部組織目標

組織名	農林水産部	部長	花田 潤也
組織の目的・方向性	農業生産基盤の整備・保全と生産体制の強化、販売力の向上を通じて、「儲かる農業」を実現し、持続可能な農林水産業を目指します。新潟市の豊富な「食」と「農」の地域資源を最大限活用し、食、花に市民が触れ合う機会を拡大し、地域への誇りと愛着を育みます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	農業産出額推計値 新潟市の農水産物などに対して誇りや愛着を持つ市民の割合		

*政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

農林水産部組織目標

農林水産部では、新潟市総合計画2030に基づき、若者に選ばれ、農業、農村が元気になる「儲かる農業」を展開するため、売れる米づくりと園芸産地づくりを推進し、農林水産業を活かしたまちづくりに取り組みます。

重点目標

- 農地の大区画化や汎用化を図り、高収益作物の導入を可能とするほ場整備の取り組みを推進します。
- 意欲ある担い手への農地の集積・集約化を効果的に推進するとともに、技術及び知識の習得や営農を継続できる環境を整備するなど、多様な担い手の確保・育成を進めます。
- 需要に応じた多様な米づくりを進めるとともに、生産技術の課題解決や農産物の生産に対する支援により、園芸産地づくりを進めます。
- 食と花、食文化の魅力を発信し、多くの人がその魅力に触れられる機会を提供するとともに、地域一体となって園芸作物の販路拡大やターゲット層に合わせ、時代に対応した販売促進に取り組みます。
- 市内の食肉安定供給のため、県内食肉センター再編の具体化に向け、県や関係者と検討を進めるとともに、食肉センターの施設・設備の改修工事を着実に行います。

*重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	
今後の方向性					